

令和6年第4回三芳町議会定例会 一般質問通告書

質問順序・質問者及び質問要旨

順序	質問者	質問要旨	質問内容	質問の相手
1	吉村美津子	1 町内循環ワゴン車の導入について	1) 利用料金体系は小学生以下や障がい者は無料に、それ以外は100円とすべきでは 2) 運行時間は午前7時台から午後7時台までとしては 3) 運賃の支払い方法は、現金、乗車券、交通系ICカード等での選択制としてはどうか 4) ベビーカーやシルバーカーが置ける場所を設けてはどうか 5) 貸し出し用の傘を設けてはどうか 6) 車椅子の乗り降り可能なリフトの形式は 7) ライフバスの運行がない地域への運行を考えるべきでは 8) 県道さいたまふじみ野所沢線のふじみ野市境から多福寺前交差点までの運行を考えるべきでは 9) 運行にあたり問題点や課題をどのように解消するのか 10) 2025年10月の運行予定となっているが周知方法と時期はいつになるのか 11) 停留所間の距離は200mとしてはどうか 12) 2026年度の収入の金額はどのように見込んでいるか 13) 2026年度の支出の金額はどのように見込んでいるか 14) 住民からの要望はどのように聞いていくのか 15) 収入や利用者が少なくても運行は継続していくべきでは	町長 政策推進室
		2 道路交通法改正による自転車安全対策について	1) 自転車の通行レーン表示の考え方は 2) 5年間で自転車の通行レーンは、何箇所設けられるか 3) 自転車専用道路の整備の考え方は 4) 啓蒙指導はどのように進めるか	町長 道路交通課  自治安心課
		3 学校の統廃合はやめること	1) 上富小学校は、教員が一人ひとりの児童をよく見ることができ、不登校児童が5	町長 教育長

		について	<p>年以上もいないなど良い点がたくさんあり、廃校とする必要がないのでは</p> <p>2) 児童のアンケート調査は、いつ行うのか</p> <p>3) 第10回の会議を終えた学校再編等審議会について</p> <p>①竹間沢小学校も1学年1学級だが、学校再編等審議会での審議内容については</p> <p>②三芳小学校についての審議内容は</p> <p>③中学校3校に対しての審議内容は</p> <p>④「小規模校のメリットを生かして」とあるがどのように生かしていくのか</p> <p>⑤学区の見直しや学区の自由制（学校選択制）を検討するとの意見もある。現在において考えてはどうか</p> <p>⑥上富小学校については、スクールバスの運行を条件としているが、実行されない時は統廃合はやめるということでよいか</p>	学校教育課
2	桃園 典子	1 共創のまちづくりの今後の展開について	<p>1) 10月29日に開催されたキックオフイベントについて</p> <p>①参加者数と属性は</p> <p>②参加者からの意見や感想は</p> <p>2) 町ホームページでは「共創のまちづくりプラットフォーム」として、メールマガジンの受信希望の案内をしているが現在の登録者数は</p> <p>3) 「共創」の観点からより多くの方からの声や繋がりが重要と考えることから企業・市民活動・団体・NPO・ボランティア等の方へ積極的に周知をしてはどうか</p> <p>4) 共創のまちづくりとして具体的には今後どのような事業を想定しているか</p> <p>5) 大阪府茨木市では「茨木共創会議」を設置し市民・企業・大学教職員・学生・市職員など多様な意見の交流が「共創」の起点となっている。当町でも検討してはどうか</p> <p>6) 藤久保地域拠点施設が共創のまちづくりにおいて効果的な活用となるよう、住民参画の仕組みづくりや活動人口を増やしていく取り組みも重要と考えるがどうか</p>	<p>政策推進室</p> <p>町長</p>

		<p>2 学童保育室利用環境の整備について</p>	<p>1) 町内にある保育施設の保育時間および延長保育時間は  2) 保護者のなかで、保育施設と学童保育室の両方を利用している方はどの程度いるか  3) 学童保育室の利用時間は保育施設利用時より短くなり延長保育もないが、その影響についてどう捉えているか  4) こども家庭庁が令和6年3月に発表した「放課後児童クラブ運営指針の改正について」の中では、運営に関して「開所時間」については「保護者の就労時間」等を考慮して設定するよう示されているが町の取り組みは  5) 学童保育室終了後、ファミリーサポートセンターによる家庭への送迎や預かり支援の利用状況は  6) 働く保護者支援のために、保育施設の利用時間との連続性に考慮し7時までの延長保育を可能にしてはどうか</p>	<p>こども支援課          町長</p>
		<p>3 防犯対策の支援について</p>	<p>1) 町内における盗難や空き巣の被害件数は(過去3年)  2) 凶悪な強盗事件が多発しているが住民からの情報提供や相談などはあるか  3) 東入間警察署へ届いた被害や相談について、町に情報共有などの連携はあるか  4) 住民からの相談に対して町が行っていることは  5) 住民生活の安全確保のため、鴻巣市の取り組みのような住宅の防犯設備購入費用の補助制度を構築しては</p>	<p>自治安心課       町長</p>
		<p>4 藤久保地域拠点施設整備等事業に伴う学校の環境整備等について</p>	<p>1) 校庭代替地での活動について  ①移動の見守り体制はどの様に行われているか  ②移動支援の体制は十分か  2) 校庭代替地での活動中における連携について  ①学校と連携が必要になった時の対応は  ②学校との連絡専用の機器を整備してはどうか</p>	<p>学校教育課</p>

			<p>3) 建設中における学校活動支援のため学校応援団の再募集や活動内容の充実を図ってはどうか</p> <p>4) 教員の負担軽減のために小学校へのスクール・サポート・スタッフを町で配置してはどうか</p> <p>5) 新校舎を利用せず卒業する年度の児童たちが思い出作りとなるよう、メモリアルな取り組みを検討してはどうか</p>	<p>町長 教育長</p> <p>教育長</p>
3	菊地 浩二	1 予防接種は権利?義務?	<p>1) 予防接種のうち定期接種と任意接種の違いは</p> <p>2) 予防接種で公的助成があったりなかったりするのなぜか</p> <p>3) 定期接種でも定められた接種年齢期間外の場合は任意接種となるか</p> <p>4) 任意接種のうち公費助成のある予防接種はあるか</p> <p>5) 予防接種による健康被害があった場合の救済制度は定期接種と任意接種とで違いがあるか</p> <p>6) 定期予防接種でも全額助成ではなく、一部助成の予防接種があるが、個人負担額はどのように決まるか</p> <p>7) 接種の努力義務が規定されている予防接種は</p> <p>8) 予防接種のうち性別で定期接種・任意接種を区別されている予防接種は</p> <p>9) HPVワクチン接種について</p> <p>①9価ワクチンは需要過多による出荷制限が続いているが、三芳町での影響は</p> <p>②キャッチアップ接種や定期接種の適用年齢上限に時間的な猶予がない場合で出荷制限により9価ワクチンが接種できなくなる場合に三芳町独自の救済制度の創設は考えられるか</p> <p>③「HPVワクチンの定期接種の対象者は、小学6年～高校1年相当の女の子」(厚生労働省)となっている。三芳町は児童の権利に関する条約に基づき子どもの権利に関する条例を制定しようとしており、子どもの権利に関して全国でも先進的な自治体であるが、同じ年齢層でも</p>	<p>健康増進課</p> <p>町長</p>

			性別によってHPVワクチン接種を全額自費でしか受けられないのは性差別ではないか	
			10) 带状疱疹ワクチン接種について ①带状疱疹ワクチン接種の助成を求める声は議会をはじめ、住民からも助成を求める要望が多い。まちは認識しているか ②任意接種だが、早期に一部助成を実施する考えは	健康増進課  町長
	2	ゼロカーボンシティ宣言からその後	1) 令和4年3月三芳町ゼロカーボンシティ宣言をしたのち、三芳町住民・事業者の脱炭素社会への意識の変化などどのように感じているか 2) 三芳町役場内で2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロへの意識は高まっているといえるか 3) 宣言後、三芳町は役場内でどのような取り組みをしてきたか 4) 住民や事業者に対してどのような取り組みをしてきたか 5) 都市の低炭素化の促進に関する法律（エコまち法）における低炭素建築物をどのように推進していくか 6) 既存の公共施設はゼロカーボン達成に向けて修繕を進めるか、それとも更新を前提とするか 7) 今後はどのように住民や事業者と「共創・協働・連携」していくか 8) 新たな技術革新の期待はあるが、現在の取り組みを進めることで目標を達成できると考えているか	環境課      都市計画課  施設マネジメント課  環境課
	3	集中豪雨や落ち葉への対応	1) 日常化した異常気象によるゲリラ豪雨や台風による災害が懸念される。今後も雨水の処理能力を超える雨量があると想定されるが、令和6年の経験を令和7年にどのように活かして豪雨災害を減らしていくか 2) 毎年落ち葉の時季になると住民より落ち葉への処理で要望をいただく。高齢により住民での対応がむずかしくなってきた	上下水道課  道路交通課 都市計画課

			が、町では道路や公園などの落ち葉の処理をどのようにすすめていくか	
4	牛丸 藍子	1 境界知能の状態にある人への支援と共生について	<p>1) 町の認識と現状について</p> <p>①境界知能について町の認識は</p> <p>②当事者、支援者の声を把握されているか</p> <p>③知的障害の基準に該当しなければ公的支援の対象外であるが、境界知能に該当する方へのフォローについて町の考えは</p> <p>④発達障害は障害として認められているが、境界知能は障害として認められていないという制度上の問題がある。町の認識は</p> <p>⑤境界知能に該当する人の支援に関して近隣自治体の動向は把握しているか</p> <p>2) 知能検査について</p> <p>①それぞれの検査の概要は</p> <p>ア 就学時検診の知能検査</p> <p>イ 田中ビネー知能検査</p> <p>ウ S-M社会生活能力検査</p> <p>エ 教研式知能検査</p> <p>②いずれも知能指数が示される検査ではないが、支援が必要な特性あるいは平均より不足が見られる能力についておおよそ見当がつくものであるか</p> <p>③検査をきっかけに支援に繋がった児童生徒の推移は</p> <p>④保護者からの反響・意見は</p> <p>⑤情緒面・精神面・知的面についてのサポートを受ける事を前向きに捉え周知する事は共生社会を進める上で重要と考えるが、児童生徒や保護者へのアプローチについてどう考えるか</p> <p>3) 学校での対応について</p> <p>①境界知能について学校現場での認識は</p> <p>②情報共有や対応事例の研修会は実施しているか</p> <p>③療育手帳取得の基準に該当しないが、支援が必要と考えられる児童生徒のフォローはどのように行われているか</p> <p>④『彩の国みんなの味方プログラム』の各学校での活用状況は</p> <p>⑤家庭へのケアや連携についての考えは</p>	町長 福祉課  町長 教育センター

			<p>⑥自身が困っている事を理解できない・SOSの出し方がわからない児童生徒は支援に繋がりにくい現状があるが、支援が必要な児童生徒を見落とさないためにどのような取り組みをされているか</p> <p>⑦多様な特性・それぞれの知的能力の差異があっても学びやすい環境整備として教育のユニバーサル化が求められている。今後の展望は</p> <p>⑧年齢相当の学力をつける事が困難・小学校高学年程度の知的能力に留まる傾向を踏まえるとどのような進路選択が考えられるか</p> <p>⑨近年、多様な進学先の選択肢が増えたことで進学できないという悩みからは解放されつつあるが、入学後のサポートや能力面の向上に課題があるという声もある。進学先との情報交換のほか、卒業生にアンケートを取るなどして生徒目線の評価についても情報収集が必要と考えるかいかがか</p> <p>4) 義務教育後の支援について</p> <p>①小中学生は手帳の有無によらず個別のニーズによる合理的配慮を受けているが、義務教育を修了した若者・成人への支援について町の考えは</p> <p>②訓練による習慣化により社会生活に適應できる可能性があるにもかかわらず、公的支援が受けられない事が社会参加の障壁になっている人もいる。支援策の検討は</p> <p>③就労に困難を抱える人も多く、就労支援のニーズが高いと考えるが支援策の検討は</p> <p>④当事者の気づきを増やし、支援策を充実させるためには社会の認知と理解が必要となる。当事者や支援者による講演会や座談会の検討は</p> <p>⑤誰もが取り残されない町の実現のために、町はどのような事に取り組むべきと考えるか</p>	<p>町長</p> <p>町長 福祉課</p> <p>町長</p>
5	細谷 光弘	1 町民の生命と	1) 緊縛強盗等の凶悪事件が頻発する中での	町長

		<p>財産を守るために、自治体が出来ることについて</p>	<p>町の防犯対策について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①過去3年間における東入間警察管内で発生した強盗・窃盗などの件数や傾向（発生時間や地域）を分析しているか</li> <li>②これらの事件の増加を受けて、現在町が行っている防犯対策はあるか</li> <li>③町内に設置されている防犯カメラの設置状況について、具体的な数と場所を把握しているか</li> <li>④各行政連絡区の意向を聞き、希望箇所に毎年防犯カメラを設置していく考えはあるか</li> <li>⑤地域住民への防犯啓発活動や見守り活動の強化について、今後どのような計画を考えているか</li> <li>⑥行政連絡区離れが進む中、防犯対策として住民同士の交流や顔の見える関係を構築する事が重要と考えるが、地域コミュニティの活性化に向けた具体的な取り組みを考えているか</li> <li>⑦各行政連絡区に専門講師等を招き、防犯に関する出前講座など実施すべきだと思うか計画はあるか</li> <li>⑧町内における高齢者の一人暮らしや高齢者夫婦のみの世帯数を把握しているか</li> <li>⑨特に高齢者世帯が狙われやすい状況を踏まえ、町としてどのような対策を検討しているか</li> <li>⑩個人宅での防犯対策として、センサーライトや防犯ブザー、防犯カメラの設置などに対する補助金や取り付けに関しての啓発・指導等の実施の考えはあるか</li> <li>⑪青色防犯パトロール車、防災行政無線、ホームページ、広報などの情報発信内容について、詐欺防止だけでなく強盗対策等に関する注意喚起を含めるべきではないか</li> <li>⑫東入間警察署、交番等との連携強化やパトロールの依頼・定期的な情報共有などの現状や、今後の防犯計画についてどう考えているか</li> </ol> <p>2) 防犯教育について</p>	<p>自治安心課</p> <p>学校教育課</p>
--	--	-------------------------------	---	---------------------------



		<p>2 敬老祝金や金婚式等のお祝い住民満足度について</p>	<p>①近年、犯罪の低年齢化が懸念される中、犯罪被害の防止や加害者にならないための教育を行うべきと考えるが、町としての方針は</p> <p>②子どもたちが社会に出る前に詐欺被害防止や契約等の基本、お金の本質などの金融リテラシーを身に付ける必要があると考えるが、町ではどのような教育や取り組みを行っているか</p> <p>③子どもたちが犯罪に関与せず、また犯罪に巻き込まれないために、どのような教育が必要であると町は考えているか。また、具体的にどのような施策を検討しているか</p> <p>3) 今、町の成すべき防犯対策について、町長の見解は</p> <p>1) 敬老祝金等について</p> <p>①敬老祝金の目的と、現在行っている取り組みの内容は</p> <p>②記念行事等やその他新たな取り組みについて、今後の計画はあるか</p> <p>③今後高齢化により対象者が増加することを見据え、町として敬老祝金の増減や支給方法についてどのように考えているか</p> <p>④他自治体の様に民生委員などの協力を得て、振り込みではなく手渡しにすることについてどのように考えるか</p> <p>2) 金婚式のお祝いについて</p> <p>①金婚式のお祝いの目的と現在の取り組み内容は</p> <p>②現状の取り組みに対して、対象者は満足していると考えられるのか</p> <p>③記念行事等や新たな取り組みについて、今後の計画はあるか</p> <p>④対象者の記念写真撮影や対象者同士が、語らえる場の提供等を検討してはどうか</p> <p>3) 記念行事を行う場合、地元企業や団体の協賛を募り、より地域を巻き込んだ形で祝う計画を検討したらどうか</p> <p>4) 敬老祝金や金婚式のお祝いについて、今後町長としては、どの様に充実させてい</p>	<p>教育長</p> <p>町長 自治安心課</p> <p>町長 福祉課</p> <p>町長</p>
--	--	---------------------------------	--	--

			くべきだと考えているか	
6	小松 伸介	1 職員研修や職場環境について	<p>1) 職員研修について</p> <p>①新任職員に対しどのような研修を行っているか</p> <p>②ビジネスマナーに関する研修は行われているか</p> <p>③職員の身だしなみや対応等に対し町民からの指摘は</p> <p>④被服に関する指導や窓口対応等の研修は</p> <p>⑤管理職に対する研修の内容や実施状況は</p> <p>⑥その他、職員がスキルアップする研修や資格取得に対し、後押しする体制構築は</p> <p>2) 職場環境等について</p> <p>①デスクで昼食を摂る光景について町民からの指摘は</p> <p>②昼食を摂る際、時間の確保や窓口・電話対応等、配慮は行われているか</p> <p>③ランチシフト制度の導入検討は（横浜市・川崎市）</p> <p>④デスクでの休憩ではなく職員が憩える休憩スペースを検討しては</p> <p>⑤喫煙スペースは受動喫煙防止の観点からもトレーラーハウス型喫煙所を導入する等、密閉した空間としては</p>	<p>総務課</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長 施設マネジメント課</p>
		2 投票率の向上について	<p>1) 投票率向上のための取組みについて</p> <p>①三芳町での投票率に対する見解は</p> <p>②投票率が上がらない理由、課題をどう捉えているか</p> <p>③選挙管理委員会でどのような協議を行ってきたか</p> <p>④これまで行ってきた対策や取組みは</p> <p>⑤これから新たに行う施策はあるか</p> <p>2) 主権者教育について</p> <p>①どのような取組みを行っているか</p> <p>②特色ある取組みを行った事例は</p> <p>③選挙啓発ポスターコンクールを行っては</p> <p>④選挙管理委員会による出前講座を行っては</p> <p>⑤酒々井町では、ふるさと学習を通じた主権者教育の推進を行っているが、参考にしては</p>	<p>総務課</p> <p>学校教育課</p> <p>教育長</p>

			<p>3) 投票しやすい環境づくり等について</p> <p>①郵便投票の基準緩和ができないか</p> <p>②移動式投票所の検討は</p> <p>③ショッピングセンター等での投票を可能にする検討は</p> <p>④道路に捉われない投票所の区分け検討は</p> <p>⑤中央公民館を投票所として戻せないか</p> <p>⑥大学生等、若者世代との連携は（選挙サポーター等）</p> <p>⑦ふるさと大使による選挙啓発を行っては</p> <p>⑧三芳町版選挙割や PR、記念品配布等を検討しては</p> <p>⑨静岡市では投票率向上への分析や課題の整理を行い、具体的な対策を検討しているが、こうした取組みを参考にしては</p>	<p>総務課</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
7	池上 義典	1 交通安全対策について	<p>1) 竹間沢小学校南側の通学路の安全・安心な歩道の整備について</p> <p>①竹間沢小学校南側から信号機の間は通学路になっているが、抜け道として利用する車が急いでいる。安全対策をどのように考えているか</p> <p>②現在、小学校に向かい左側に赤いポールが立ち、車がポールとポールの間によけないとすれ違えない状況だが、児童生徒に危険が生じるのをどのように捉えるか</p> <p>③この道路沿いに民家があり、住民が車で出入りするのに困惑しているが、この状況をどのように捉えるか</p> <p>④このような危険個所を生徒は、狭いグリーンベルトの中危険を感じながら登下校している状況のため、早急に歩道整備をしてはと考えるか町の考えは</p> <p>2) みずほ台駅西通り線の整備について</p> <p>①工場跡地に大型店舗や共同住宅ができ、協力を得て歩道が整備された。ここから駅に向かって信号までの歩道整備をする考えは</p> <p>②国道254号線みずほ台駅入口の交差点に右折帯の整備をしてはどうか</p> <p>③上り線からみずほ台駅方面に大型車が左折するのに、かなり大曲しなければならず、危険が大きく歩行者を巻き込む恐れ</p>	<p>町長 道路交通課</p> <p>町長 道路交通課</p>

		2 道路冠水対策について	<p>がある。早急に整備をしてはどうか</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 三芳町には、ゲリラ豪雨などにより道路冠水するような場所は何箇所あるか</li> <li>2) 車が誤って冠水道路に侵入し冠水した場合町の補償はあるのか</li> <li>3) 竹間沢小学校西側の通学路に道路冠水する箇所があるが、登下校時豪雨により冠水した場合学校の対応は</li> <li>4) 車道と歩道の境に縁石があるが、冠水時に境が分からない状況で危険だ。どのような対策を考えるか</li> <li>5) 竹間沢と富士見市針ヶ谷付近の変則交差点が、道路冠水している。みずほ台駅に向かう通勤通学者が多く利用しているが、安全に通れるようにする考えは</li> <li>6) 道路冠水時には、通行止めの看板が設置されているが通行止めにしたことはあるか</li> <li>7) 注意喚起の看板を目立つように設置してはどうか</li> <li>8) 近くに1箇所調整池があるが増設してはどうか</li> </ol>	<p>町長 自治安心課</p> <p>学校教育課</p> <p>道路交通課</p>
		3 郷土芸能について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 郷土芸能へ町は、どのような支援をしているのか</li> <li>2) 道具の修繕等へ国・県からの補助はあると思うが、町の補助を考えてはどうか</li> </ol>	<p>町長 文化財保護課</p>
8	久保 健二	1 みよしまつりについて	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) みよしまつりの歴史について <ol style="list-style-type: none"> <li>①みよしまつりが始まった経緯は</li> <li>②現在に至るまでの課題や、これまでに改善された点は</li> <li>③課題等、改善したことで、どのように変化したと感じているか</li> </ol> </li> <li>2) みよしまつりの開催について <ol style="list-style-type: none"> <li>①実行委員会（商工会）とは、どのような協議の元、開催に向け、内容等決めているのか</li> <li>②祭り終了後、反省会を実施しているが実行委員会、会長、副会長を含め、各部会からの会議参加者からの声は</li> <li>③アーティストや芸人等を招いてフェス化</li> </ol> </li> </ol>	<p>町長 自治安心課</p>

		<p>してみてもは</p> <p>④開催日が9月の第1土曜日と決まっているが理由は</p> <p>⑤9月定例会が始まった直後の開催で、職員、議会、また会期スケジュールにも大きく影響していることについてどのように感じているか</p>	
	2 町民体育祭について	<p>1) 町民体育祭の運営について</p> <p>①スポーツ協会の役割は</p> <p>②町担当課（文化スポーツ推進課）の役割は</p> <p>2) 町民体育祭の開催について</p> <p>①令和6年度開催の体育祭を終え感じたことは</p> <p>②スポーツ協会、各行政連絡区からの声は</p> <p>③令和7年度以降の実施にあたり検討が必要と感じたことは</p> <p>④初の試みで体育館での開催を挙行了したが、令和7年度以降、体育館での開催を想定した場合、課題等、検討が必要と感じたことは</p>	町長 文化・スポーツ推進課
	3 藤久保地域拠点施設整備等事業について	<p>1) 建設、工事について</p> <p>①建築費の増加等、進捗の状況は</p> <p>②当初の予算で収まらない場合、どの程度の追加予算が必要となることが予想されるのか</p> <p>③令和4年6月定例会において、債務負担行為が承認されたが、当初の金額で収まらない場合、どのような手続きが必要となるのか</p> <p>④当初の予定通り令和8年9月の供用開始ということで工事の遅れなど変更等ないか</p> <p>⑤令和9年までの工期となっているが、供用開始後に予定している工事とは</p> <p>2) 供用開始に向けて</p> <p>①三芳町社会福祉協議会、三芳町商工会の賃借料は</p> <p>②社会福祉協議会、商工会の新施設への移転時期はいつ頃を予定しているのか</p> <p>3) 供用開始後の商工会館について</p>	町長 施設マネジメント課

		4 スケートボードパークについて	<p>①商工会館の管理は誰がどのように行っていくのか</p> <p>②商工会館の活用について、どのように考えているのか</p> <p>1) どの程度の規模（面積等）、セクション等を予定しているのか</p> <p>2) 入札、工期、供用開始時期はいつ頃を予定しているのか</p>	町長 施設マネジメント課
9	長野真寿美	1 一時保育について	<p>1) 一時保育の現状について</p> <p>①現在、町内で一時保育の利用状況はどのようになっているか</p> <p>ア 利用可能な施設数</p> <p>イ 定員、利用率は</p> <p>②町内の一時保育施設は、保育園に入園できなかつた家庭への受け皿として十分に機能しているか</p> <p>2) 保育園に入園できなかつた家庭への対応について</p> <p>①入園できなかつた家庭に対し、一時保育や他の支援策の案内はどのように行われているか</p> <p>②入園できなかつた場合、一時保育だけでは対応が難しいとの声もあるが町としてその様な状態をどう認識しているか</p> <p>3) 一時保育の充実策について</p> <p>①一時保育の利用時間予約方法について、保護者からのニーズを十分に反映しているか</p> <p>②急な利用や長時間利用への対応は</p> <p>③今後、一時保育を充実させるための具体的な施策は（施設の増設・料金の補助など）はどのように計画しているか</p> <p>④オンライン化による利用予約及び空き情報の公開、夜間一時保育の導入などの検討は考えているか</p> <p>4) 支援の連携強化について</p> <p>①入園できなかつた家庭や、一時保育を必要とする家庭が、スムーズに情報を得られるような仕組みの改善は</p> <p>②町内の企業などと連携し、一時保育を含む子育て支援を強化する計画はあるか</p>	こども支援課

		<p>2 分譲マンションの管理適正化と住民支援について</p>	<p>1) 町内の分譲マンションの現状について</p> <p>①三芳町内の分譲マンションの戸数及び築年数30年以上のマンションはどの程度把握しているか</p> <p>②築年数30年以上のマンションにおける管理組合の活動状況や、老朽化に伴う問題（修繕積立金不足、耐久性）の実態について町はどのように把握しているか</p> <p>2) 住民相談窓口の廃止について</p> <p>①以前あったマンション住民向けの相談窓口が廃止された理由は</p> <p>②相談窓口がなくなったことによる住民への影響は</p> <p>③相談窓口を再開する予定はあるか</p> <p>3) 分譲マンション管理適正化に向けた町の取り組み</p> <p>①国土交通省の「マンション管理適正化法」に基づき、町として分譲マンションの管理適正化に向けた支援策を検討しているか（例、管理組合の運営支援、老朽化マンションの再生支援、住民啓発セミナー開催など）</p> <p>②他自治体では、マンション管理士や建築士を派遣して管理組合をサポートする取り組みもみられるが三芳町での導入可能性はあるか</p> <p>③将来的にマンション再生や建て替えが必要になる場合、町としてどのような支援体制を構築していくか</p> <p>④町内のマンション住民に向けた情報共有の仕組みを設ける予定はあるか</p>	<p>都市計画課</p>
		<p>3 三芳町職員について</p>	<p>1) 町職員の健康管理体制について</p> <p>①更年期障害に関する相談窓口や支援制度はあるか</p> <p>②定期健康診断やメンタルヘルスサポートの中で、更年期障害への対応は含まれているか</p> <p>2) 啓発活動の実施について</p> <p>①男女を問わず、更年期障害について職員に理解を促す研修や啓発活動を実施する</p>	<p>総務課</p>

			<p>予定はあるか</p> <p>②管理職員に向けて、部下の健康状態に気づきやすくするためのトレーニングや指導を行う予定はあるか</p> <p>③更年期障害の症状がある職員が働きやすいように、短時間勤務などの柔軟な働き方を導入する予定は</p> <p>3) 三芳町職員の育児休業取得状況について</p> <p>①過去3年間の町職員における育児休業の取得率(男女別)はどのような状況か</p> <p>②男性職員の育児休業はどのくらいの期間か</p> <p>③男性職員が育児休業を取得しやすくするため、職場環境や制度改善に向けた取り組みはあるか</p> <p>④長期休業を取得する職員が業務復帰しやすくするためのサポートはどのように行っているか</p>	
10	光下 重之	1 地域公共交通計画の充実について	<p>1) 西武線へのアクセスの欠如について</p> <p>①所沢方面へのアクセスについて、町はどう考えているか</p> <p>②地域公共交通協議会では、委員から問題提起はなかったか</p> <p>③地域公共交通計画(素案)では「対象区域は三芳全域」としているが、西武線へのアクセスは視野にも入っていないように思われるが</p> <p>2) 西武線への2つの接点について</p> <p>①所沢への2つの公共交通の接点「エステシティ所沢」「三富今昔村」</p> <p>ア 「エステシティ所沢」59便/日(平日)の西武線航空公園駅行・所沢駅東口行へのアクセスポイントがあるが、どう考えるか</p> <p>イ 所沢市公共交通ところワゴン(3便/日)多聞院コースが10月1日から運行開始され、「三富今昔村」直近の「下富霞ヶ台」バス停で西武線新所沢駅東口へのアクセスポイントが生まれたが、どう考えるか</p> <p>②特に、ガーデンツーリズム「里山探訪」のオープンフォレストである「三富今昔</p>	町長 政策推進室



			<p>村」が議論のなかに出ていないようだが、なぜか</p> <p>3)「西武線コース」新設について</p> <p>①地域公共交通計画（素案）の第一章計画の概要「1. 1 計画策定の背景」では、「上富地域の一部や隣接市との境界部では、隣接市の地域運行する路線バスを利用できるエリアもあります」とうたっており、言葉の通り1歩も2歩も踏み出してはどうか</p> <p>②例えば、町外周部を運行する1路線を新たに作るのは</p> <p>③近隣市を上回る財政投入する考えは</p> <p>④クロスセクター効果の考えも必要では</p>	
		2 学校給食の異物混入防止対策の強化について	<p>1) 異物混入防止対策の現状について</p> <p>2) 過去、どの時点で異物が発見されたか</p> <p>3) その情報共有はできているか</p> <p>4) 異物混入防止・対応マニュアルの策定が必要ではないか</p>	教育長 給食センター
1 1	林 善美	1 小中学校におけるいじめについて	<p>1) いじめの認知件数は（3年分）</p> <p>2) 件数の推移をどう捉えているか</p> <p>3) いじめを認知した場合、どのように対応されているか</p> <p>4) 学校によって異なる対応になっていないか</p> <p>5) 彩の国生徒指導ハンドブックはどのように活用されているか</p> <p>6) SNS上のいじめ認知についてはどのように考えているか</p> <p>7) 学校・児童生徒・保護者・地域でいじめに対する認識の違いはないか</p> <p>8) 学校、児童生徒、保護者、地域がいじめに対して共通認識を持つ必要がある。共通理解できるような取り組みを行ってはどうか</p> <p>9) いじめのない学校、いじめのないまちづくりは実現できるか</p>	学校教育課
		2 三芳町ドッグラン広場の現状について	<p>1) 登録数の推移（3年分）</p> <p>2) 登録数の変化をどのように捉えているか</p> <p>3) 利用者からの声はどのようなものがあるか</p> <p>4) 利用者アンケートについて</p>	町長 都市計画課

			①アンケートの実施時期は ②アンケートの集計結果は 5) 今後の利用形態はどのように考えているか 6) 電子申請による利用登録及び更新を検討してはどうか 7) 利用者以外からの声はあるか 8) 犬の登録、所在地などの変更、狂犬病予防注射などの担当課とドッグランの担当課が異なっている。犬に関する窓口を1ヶ所に集約してはどうか 9) ドッグランを活用したイベントを行ってはどうか	
1 2	増田 磨美	1 藤久保地域拠点施設整備等事業について	1) 現在の進捗状況は 2) プール及び学童保育室においてアスベスト含有建材が使用されていたが適正な撤去と処分がされたことを確認したか 3) 令和6年11月9日の住民説明会の参加人数は 4) 参加者からはどのような意見があったのか 5) 本体工事が始まるが期間中の騒音、振動等で生徒や保護者、近隣などから意見があった場合はどのように対処するのか 6) 藤久保小学校保護者への説明会時期と周知方法は 7) 今後の町民への説明会時期は 8) 校庭代替地の使用について ①校庭代替地の使用について教員が費やす時間が増えていると思うがどうか ②スクール・サポート・スタッフなど協力体制を強めるための支援はできないか ③代替地の他に体育館を利用するとのことだったが不便はなかったか ④夏の利用には工夫がいるのでは ⑤授業時間をのぞき20分休みや昼休みに十分に使用できているか ⑥相対的に体を動かす時間が減っていると考えられるが対応は ⑦学童保育室の子どもたちは夏の間は体育館を利用したのか ⑧学童保育室の子どもたちの代替地の利用は今後考えているか ⑨子供たちは3年間使うとなるので1年生	町長 施設マネジメント課  学校教育課  施設マネジメント課 学校教育課  こども支援課  町長

			<p>でもわかりやすい名称を考えては</p> <p>⑩町は学校に対してフォローは不足していないか</p> <p>9) 12月から本体着工となるが複合施設1階部分の利用方法は決まったのか</p> <p>10) 建設時評などを見ると物価の高騰は続いており建設業界にも大きく影響していることについて</p> <p>①令和4年度から見て資材・建材の高騰はどの程度の上昇を考えているか</p> <p>②労務費については</p> <p>③リスクマネジメントの面で着工日数延長も想定しているか</p> <p>④実施方針のリスク分担では費用の増加等は町と事業者で負うことになっているがその割合は</p> <p>11) VFMの変化について</p> <p>12) 建築・建設工事等への町内事業者の主体的参画を考えているとのことだが現在の状況は</p> <p>13) 藤久保地域拠点施設敷地内の緑地維持管理計画は</p>	<p>学校教育課 町長 学校教育課 施設マネジメント課</p>
		2 未来の見える定住・移住計画について	<p>1) 令和6年度の人口ビジョン、将来展望の実現に向けた考え方の中には定住・移住政策を推進するとあるがどのように進めているか</p> <p>2) 人口が微減していることを考えると定住・移住政策は重要では</p> <p>3) 近隣地域では移住ガイドブックを作り、力を入れている地域もあるが町としてはどうか</p> <p>4) 人口を増やし、活気を生み出すため町の魅力をアピールする定住・移住計画を考えては</p>	<p>町長 政策推進室</p> <p>町長</p>
13	本名 洋	1 町内小学校の特色ある教育について	<p>1) 竹間沢小学校の特色は</p> <p>2) 上富小学校の特色は</p> <p>3) 上富小学校について</p> <p>①地域とどのような関係性がつくられているか</p> <p>②その関係は教育の中でどのように活かされているか</p>	学校教育課

		2 性教育と共生 社会の取組 みについて	<p>③教育政策「MOVEプラン」の中に「世界農業遺産に関する学習の充実」とあるが、上富小学校が三富新田の中にある学校だからこそ意義があるのでは</p> <p>4) 上富小学校を世界農業遺産の中の生きた教材を学べる学校としてアピールしてはどうか</p> <p>1) 生命の安全教育について ①目的は ②どのように行われているか（時間数、内容など） ③課題は</p> <p>2) 性の相談体制について ①十分機能しているか ②児童・生徒に周知できているか ③教職員の研修は十分か ④課題は</p> <p>3) 性感染症への理解ができる授業になっているか</p> <p>4) 特別支援学級での性教育はどのような体制にあるか</p> <p>5) なぜ日本では「包括的性教育」が進まないのか</p> <p>6) 指導要領のいわゆる「歯止め規定」をどう捉えているか</p> <p>7) 令和5年度中学校で実施された助産師による講義の評価は</p> <p>8) 住民が性に関し知る権利をどう保障するのか</p> <p>9) ユースクリニックを開催しては</p> <p>10) 共生社会の取組みについて ①知的障がい者の性の相談窓口はあるか ②障がい者の結婚・出産への支援体制があるか ③同性カップルの住民票記載欄の表記は ④LGBTへの理解・協力は広まったか（町民、企業、病院等）</p>	<p>教育長 学校教育課</p> <p>教育センター</p> <p>学校教育課</p> <p>教育センター</p> <p>学校教育課</p> <p>社会教育課</p> <p>町長 福祉課</p> <p>住民課 総務課</p>
14	細田 三恵	1 住民サービスを向上するための今後の方針	<p>1) 窓口業務における接遇力向上のための取組みはどのようなものがあるか</p> <p>2) 町民からの接客に関する苦情や意見の件数は</p>	<p>町長 総務課</p>

		<p>2 避難所の災害時のトイレについて</p>	<p>3) 最近の苦情の傾向と内容については  4) 接遇の質を向上させるために、職員向けの研修は  5) 民間の接客業務のノウハウを取り入れる計画はあるか  6) 接遇マニュアルの導入は行っているか</p> <p>1) トイレの確保と整備状況の現状について  ①避難所の備蓄トイレや仮設トイレの配備率はどの程度か  ②公共トイレ（学校・公園）の耐震性や災害対応能力は十分か</p> <p>2) トイレに関する具体的な問題点について  ①担当課が考える「災害時でのトイレの問題点や課題に感じていることはどのような事か  ③トイレの多機能化（子ども用・高齢者用・女性用の区分を設ける）についての計画は  ④排泄物の衛生的な処理方法において汚物袋（臭いの漏れ）や凝固剤の質に問題はないか  ⑤消臭剤、消臭スプレーなどの備蓄が必要と考えるがどうか  ⑥仮設トイレの設置場所を定め実際に取組んではどうか</p> <p>3) 永久循環防災トイレ導入について  ①避難所でのバイオトイレの導入を考えてはどうか  ②（仮称）地域活性化発信交流拠点への防災機能強化で導入を検討してはどうか</p>	<p>自治安心課</p> <p>町長 自治安心課</p>
		<p>3) ICT教育と学力低下問題について</p>	<p>1) 現在、全国の学校ではICT教育が積極的に導入されているが、一部では子どもの基礎学力低下が指摘されている。この背景には、どのような要因があると考えるか  2) 当町での小中学校での学力テストの結果は  3) ICT活用に関し、従来の黒板と教科書のバランスをどのように取るべきと考えるか  4) ICT教育が学力向上にもたらす効果を</p>	<p>学校教育課</p> <p>教育センター 学校教育課</p>

			どの様に測定や評価しているか	
--	--	--	----------------	--